

## 会 議 議 事 録

1 会議名	令和3年度第2回長岡市水族博物館協議会
2 開催日時	令和4年2月14日（月） 午後3時00分から午後4時30分
3 開催場所	長岡市寺泊文化センター（はまなす） 3階 大研修室
4 出席者名	協議会委員 柳下委員長、金内副委員長、大浦方委員、鹿目委員、品田委員 遠山委員、古川原委員、丸山委員  委員以外の出席者 安達教育部長、中村寺泊支所地域振興課長  （事務局＝科学博物館） 小熊科学博物館長、神保科学博物館長補佐 青柳寺泊水族博物館長、井村総括主査、矢引主査 田中会計年度任用職員
5 欠席者名	石井委員、山田委員
6 議題	報告 （1）令和3年度事業実施状況について  （2）令和4年度事業実施計画（案）について  （3）水族博物館整備事業の計画（概要）について
7 審議結果の概要	（1）令和3年度事業実施状況について 概要を事務局より報告  （2）令和4年度事業実施計画（案）について 概要を事務局より提案  （3）水族博物館整備事業の計画（概要）について 概要を事務局より報告

8 審議の内容	
事務局	<p>(1) 令和3年度事業実施状況について (資料により説明) 主な意見は次のとおり。</p>
委員	<p>「バスで水族館ドキドキ体験」を廃止することだが、毎年利用していたため非常に残念に思う。 特別支援学級など少人数でバスを利用する場合は一人当たりの負担が大きくなってしまいうため、なかなか校外学習に出られないが、「バスで水族館ドキドキ体験」は費用の心配がいらないため助かっていた。なんとか継続できないか。</p>
事務局	<p>継続したいと思い検討してきたが、寺泊支所のバス運転手の負担が大きいため難しい。また、マイクロバスの補助席にシートベルトが設置されておらず、乗車定員が20名ほどになってしまう。人数が少ない学校であれば実施は可能だが、他の学校との公平さを考慮して廃止とした。今後は各学校でバスの手配をして来館してほしい。</p>
地域振興課長	<p>数年前に格安バスによる事故を受けた法改正があり、それ以降、バスには補助席のシートベルトが義務化された。 それ以前のバスは対象外だが、万が一事故が起きた場合に誰が責任を取るのかという問題がある。安全性の観点から、シートベルトが設置されていない補助席の使用は控えたい。</p>
事務局	<p>「バスで水族館ドキドキ体験」には、毎年、20校以上、500人以上の子供たちが参加している。来年度からは教員向けに水族博物館活用講座を開き、水族博物館の活用について周知していくつもりである。</p>
委員	<p>実施が難しいのであれば、学校予算の都合上、早めに一報いただきたい。</p>
委員	<p>学校予算の中で計画を組むか、保護者へ事前にお知らせしてバス使用料を徴収するしかないと思われる。</p>
委員	<p>バス使用料の保護者負担増は難しいので、「学校・子どもかがやき塾」である程度枠をとることになる可能性が高い。学校内の日程を考えると早めに連絡が欲しい。</p>

委員	<p>「バスで水族館ドキドキ体験」は、学年ごとの毎年の校外学習として組み込まれていると思う。それがなくなってしまうのは残念だ。</p>
委員長	<p>「バスで水族館ドキドキ体験」に参加した学校や児童から意見や感想は集めているのか。</p>
事務局	<p>校外学習後に子供たちの感想文を頂くことがある。</p>
委員	<p>昨年、総合的な学習の時間に講話の協力をしていただいたが、魚を展示するだけでなく調査・研究も行っているという話も聞くことができ、キャリア教育としてとても有効であったと感じた。</p> <p>水族博物館に行くだけでなく、学校に来てもらって話を聞くこともとても有効である。もっとアピールすべきだと思う。</p>
事務局	<p>寺泊水族博物館としては、学校からの依頼があれば対象の学年に応じて臨機応変に対応できる。</p>
委員	<p>企画展「寺泊水族館90年の歩み」を見学させてもらったが、初代水族館の設立背景から現在の寺泊水族博物館に至るまでの歴史が非常によくまとめられた素晴らしい企画だった。展示パネルやチラシに初代水族館で使われていたイラストを引用するというセンスに感動した。</p> <p>新しくできたリクガメハウスについて、リクガメの生態について一歩踏み込んだ解説がされていてとてもよい。中にいたスタッフが「ごゆっくりどうぞ」と一声かけて退出していったが、観覧者の目線に立った素晴らしい接客だった。</p>
委員	<p>リクガメハウスについて、駐車場内に独立してあるため中高生の男子などあまり水族館に関心が薄い層でも気軽に見学できるのは良いと思う。</p> <p>しかし、リクガメが以前は外を歩いていたが、現在はコンクリートの床の上でかわいそうだと感じてしまった。内装が寒々しいので、明るくなるよう工夫してほしい。コロナ禍の現状と、入口の開閉を繰り返すことによる室温の変化を考えて、外からでも建物内にどのくらい人数がいるのか分かるようになるとありがたい。</p> <p>リニューアル後のホームページに現在の入館者数が表示される機能はととてもありがたい。</p>

事務局	<p>今日訪れた時、ちょうどカエルのエサやりの時間だったが、ガラスが曇っていて食べている様子がよく見えなかった。エサを置く場所をもう少し奥にしたほうが良い。</p> <p>リクガメハウスはバックヤードで飼育していたリクガメの飼育スペース確保のために設置した。夏場になれば例年と同じように外を歩かせることができる。注意書きの貼紙が多すぎて苦情が来ることもあるが、以前、投げ込まれたビニール袋をリクガメが誤飲してしまった事件があり、再発防止のため注意書き等の対策を講じている。</p> <p>ほぼ水族館職員での手作りであり、今後、様子を見ながら、改良してより良いものにしていきたい。</p>
委員	<p>先日、寺泊水族博物館を訪れた人が、「規模がちょうど良い」と言っているのを耳にした。全国で見れば寺泊水族博物館は大規模なものではないが、奇をてらったり珍しいものを集めたりせず、地道に展示方法を工夫していると感じた。</p> <p>今年度、県内の高校生が絶滅危惧種シナイモツゴの地域間変異についての研究で、文化庁長官賞を頂いていた。シナイモツゴは小さいため目立つ魚ではないが、寺泊水族博物館では長岡市の保護動物として何年も前から展示している。いろいろな方面から展示について研究していると感じた。</p>
事務局	<p>(2) 令和3年度事業実施計画(案)について (資料により説明)</p> <p>主な意見は次のとおり。</p>
委員	<p>学校では児童一人に一台タブレット端末を支給しており、教室にも大型モニターを順次設置していく予定もあるため、ホームページのリニューアルにより実際に訪れる前に館内の様子を確認したり、事前学習に活用できて大変ありがたい。科学博物館への関連リンクなども充実していけば、生物に対する学びの入口になると思う。</p>
事務局	<p>現時点では模索している最中だが、「バスで水族館ドキドキ体験」が廃止となるため、学校とのつながりを維持するために、こちらも新しい活用法を検討していきたい。</p>
委員	<p>以前、丘陵公園の活用についての講座のお手伝いをしたことがあるが、</p>

	<p>ただ講座を開くだけでは教員は集まらない。何年生でどの科目の授業で活用できるか、といった具体的なモデルをいくつか提示していただくと、学校としては活用しやすい。</p>
委員	<p>海洋ごみ問題などを取り上げて、自然環境に関する講座を開くのはどうか。</p>
事務局	<p>ビーチコーミングの最後に海洋ごみについての解説を行っているほか、現在は三密を避けられないため休止しているが、バックヤードツアーの中でも寺泊の海岸や環境についての話をしている。</p>
委員	<p>外来種についての話があったが、理由が不明だが今年は長岡でアメリカザリガニが大量発生しているらしい。学校向けの講座を開く際に、外来種の飼育や法改正についての解説を行ってほしい。</p>
事務局	<p>(3) 水族博物館整備事業の計画(概要)について (資料により説明) 主な意見は次のとおり。</p>
教育部長	<p>寺泊水族博物館の建替えについて、基本構想などに着手するため準備してきたが、現在、工事が進んでいる大河津分水路改修に伴う発生残土の中央海岸への埋立てや、その埋立て地を併せた寺泊港活性化計画等があり、これらの進捗を見ながら進めていくこととなった。来年度は、もう少し情報を集め内部で検討していこうと考えている。</p>
委員	<p>寺泊全体の活性化という目的はわかるが、水族館という施設は施設としての寿命がある。適切なタイミングを逃せば、これまで続けてきた90年の歩みが途絶えてしまう。長岡市の大切な水族館として維持継続していかななくてはならないと思うので、一歩でも前に進めればと思っている。</p>
委員	<p>新潟日報に長岡市立科学博物館70年という特集が組まれていたのを見かけたが、そこに載っていた小熊館長の言葉が素晴らしいと思った。新しい水族館を作る計画も、本物を見せるという思いを基底に置いて進めて行って欲しい。</p>
事務局	<p>我々も一番大切なことは本物の生き物と実物の資料を見に来ていただ</p>

委員	<p>くことだと考えている。今後もこの方針を大切にしていきたい。</p> <p>寺泊水族博物館を観覧しているとき、観覧者のお子さんが、一階の展示が全部同じに見えてしまうのか、すぐに通り過ぎてしまっていたため、もう少しよく見て欲しいと思った。県外に住んでいた時から寺泊水族博物館を訪れていたため、どうか無くさないようにしてほしい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
9 会議資料	別添のとおり